

制服リニューアル

制服意識とデザイン受容性 グループインタビュー G I 調査

——— 調査結果の要約・分析 ———

INDEX

調査概要	P. 2
調査結果の詳細・要約・分析	P. 3
制服意識にみる交通・鉄道の業種イメージ	P. 4
鉄道会社制服のイメージ	P. 6
■男性が抱くイメージ	P. 7
■女性が抱くイメージ	P. 8
日常利用線 制服の評価	P. 9
■利用線別制服に関わる評価要素	
ネクタイの必要性	P. 10
■属性別 要・不要の背景	
NEWデザイン3案及び既存制服の第一印象	P. 11
■男性からみた第一印象	P. 12
■女性からみた第一印象	P. 13
デザインP Qの幅広い年代層への対応力	P. 14
P	
Q	P. 15
■属性別詳細	P. 16
デザインP Qにおける適する帽子	P. 17
■属性別詳細	P. 18
既存制服との比較にみるNEWデザインへの期待要素	P. 19
■属性別詳細	P. 20
NEWデザイン案P Q R比較	P. 21
■項目別 個別評価	P. 22
■項目別評価	P. 23
■属性別にみる制服らしいデザイン／ ○○にふさわしいデザイン	P. 25
選択デザイン別にみる○○のイメージ	P. 27

調査概要

1 調査目的

●制服リニューアルに向け、若年層～シニア層まで幅広い鉄道顧客のデザイン受容傾向を定性的に把握する。

●各世代の顧客の「制服」、「鉄道員の制服」に持つイメージや、制服へのニーズ、チェックポイントなど意識情報の検証も行うことを考える。

数値的に受容傾向を把握した会場テストと定性的に深く背景を掘下げる。G I (グループインタビュー)調査により、より詳細な評価背景を収集する。

2 調査対象者

当社保有モニター事前電話ヒアリング・スケジュール調整による会場集合可能者とする各属性均等にリクルートを行い、①鉄道会社 ②百貨店 ③広告・調査関係者を除くものとする。
尚日常的な利用の有無は問わない。

<調査対象>

		人数			人数
男性	A: 高校～大学生	6名	E: 高校～大学生	6名	女性
	B: 20～30代シングル	6名	F: 20～30代シングル	6名	
	C: 30～40代既婚	6名	G: 30～40代既婚	6名	
	D: 50代以上シニア	6名	H: 50代以上シニア	6名	
計4属性		24名	計4属性		24名

3 調査方法

事前リクルートによるグループインタビュー法 (座談会方式)
制服実物着用マネキン提示による評価 所要時間約2時間
※詳細は提示状況、写真をご参照ください。

4 調査期間

5月19日～5月21日 8コマ実施

		5/19	5/20	5/21
午前	10:00～12:00		D. 50代以上男性	G. 30～40代ミセス
	13:30～15:30		B. 20～30代シングル男性	C. 30～40代既婚男性
午後	14:00～16:00	H. 50代以上女性		
	17:00～19:00		A. 高校・大学生男子	E. 高校・大学生女子
夜	18:30～20:30	F. 20～30代シングル女性		

5 調査場所

SHURS (シュアーズ) 銀座

6 調査内容

- I. パーソナルプロフィール
 - II. 制服意識チェックポイント
 - III. デザイン個別評価 (既存制服含む)
 - IV. デザイン比較評価 (既存制服含む)
 - V. NEWデザイン3案比較と東急駅務員にふさわしい制服
- ※詳細はグループインタビューフロー (シナリオ) およびINDEXをご参照ください。

7 調査機関

株式会社ウィズプランニング

調査結果の詳細・要約・分析

制服意識にみる交通・鉄道の業種イメージ

性別・世代に関係なく、「警察」など公務職の制服を連想しやすい。

男性は威圧感・統率感・秩序を感じさせることが必要だと分析する。
女性は乱れのない着こなしに注意が向く。

一方、サービス業の制服には明るい雰囲気を抱いており、業種や企業色を出し、消費者にアピールしていることも快く受止めている。

交通・鉄道には、どちらかといえば公務職に近い印象をもっているが、新しさを訴求するには、かならずしも既成概念にはとらわれなくてもよいのでは・・・との見方も潜在する。

制服意識にみる交通・鉄道の業種イメージ

公共(警察・役所)・交通/鉄道

交通/航空・サービス業(百貨店・ホテル・飲食)

男性

若い

ダーク系の色味で堅い
地味が目立たない寒色

頼もしく信頼される落ちついた色

暖色で目につきやすい色
明るく楽しい雰囲気

フォーマルで堅い
機能性重視

地位を表現した威圧的な紺
全身の制服アイテムが型通り

親しみやすさ、清潔感
マネージャーとスタッフが一見してわかる
業種や企業においてバリエーションが定着

目立つことが必要で統率感・威圧感
秩序を感じさせる
洗練されていない

さわやかさ

50代以上

女性

若い

着こなしに乱れがない
帽子がカッコリとした印象になる
ピシッとした身なりとダークトーン

動きやすさと清潔感

髪型や小物(スカーフ、帽子)で華やかさを演出

カッコリした着こなしで信頼できる

お金をいただくため、清潔感などよく見せる
必要がある
職業の特長を出し、顧客に与える印象を重視

シックでシンプル

落ちついたトーンの色

職業的に汚れが目立たない色

企業の特長をうまく利用者に伝える

50代以上

明るい色

鉄道会社 制服のイメージ

色調はダークカラーで、あまり目立つ存在ではない。識別は帽子でも行う。

公共性を感じさせる雰囲気の中に、エンブレム・手袋・旗など鉄道ならではの独自のアイテムが意識下にある。

これら「目立ち」のアイテムは鉄道制服に不可欠な要素であるが、今後のニーズとして、パッと目につくインパクト、格好よさ、親しみやすさ(声をかけやすい)が求められる。

「事件抑止に対応する威圧感と、顧客に対応するサービス感覚の両方の要素がデザインに必要だ」とする50代シニア男性の意見にも注目しておきたい。

鉄道会社 制服のイメージ

■男性が抱くイメージ

		他職業との比較	他業種との識別アイテム・要素	不可欠なアイテム・要素
男 性	学生 ↑	<ul style="list-style-type: none"> 警察や公務員ほど堅くないが、どちらかといえば堅い印象をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> デザインアイテムに「金」が入っている。 ex. ライン、ボタンなど 帽子、エンブレム。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームで目立つ色(京王の茶) 上下同色のスーツに帽子。
		<ul style="list-style-type: none"> ダークカラーの制服で警察のイメージに近く、目立って主張している存在ではない。 帽子で識別している。 	<ul style="list-style-type: none"> 帽子 	<ul style="list-style-type: none"> 帽子は必要だが、頼りすぎるのはよくない。 制服そのものの色より、ワンポイントデザインで識別できるのが望ましい。
		<ul style="list-style-type: none"> 紺、グレーなどダークカラーの上下で堅い。 車掌のイメージに捉われるが、構内、改札スタッフには明るい色など変化への期待がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 紺、グレーなど落ちついた色調の全身統一感のあるきちっとした着こなし。 白手袋、旗 	<ul style="list-style-type: none"> 帽子
	50代以上 ↓	<ul style="list-style-type: none"> 黒っぽく地味な印象だが、時代と共に変わっていく、という予見をもっている 事件に対応する威圧感と顧客に対応するサービス感覚の両方の要素を求める 	<ul style="list-style-type: none"> どこか公共性を感じさせる雰囲気。 鉄道ならではの独自性 	<ul style="list-style-type: none"> 帽子で目立つこと 目立ちかつ安心感がもてる

鉄道会社 制服のイメージ

■女性が抱くイメージ

		他職業との比較	他業種との識別アイテム・要素	不可欠なアイテム・要素
女性	学生	<ul style="list-style-type: none"> ・警察に近い公共的職業の印象が強く、落ちついたダークな色調の制服。 	<ul style="list-style-type: none"> ・胸や帽子のエンブレム ・名札 ・旗 	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子 ・上下がきちんとした堅目の印象に見えるスーツ ・白いラインなどワンポイント
	↑	<ul style="list-style-type: none"> ・制服のデザイン要素が目立つとそのパーツだけが印象に残るが、ほとんど意識していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子、手袋、名札 	<ul style="list-style-type: none"> ・制服上着の色が印象的かつ目立つ ・手袋、帽子
	↓	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんとしたイメージだが、会社員に近く目立ちにくい。 ・帽子で識別している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子 	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子。帽子自体もパッと目につくものが望ましい
	50代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・印象が弱く意識していない。しいて挙げるならダークカラーだが、逆に目立つ色に対しては個人の嗜好でしか見ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子、エンブレム ・上着のデザイン、着こなし 	<ul style="list-style-type: none"> ・声をかけやすい親しみやすさ ・エンブレム ・カッコよさ

日常利用線 制服の評価

大多数が、制服の色系統をなんとなく記憶しているにとどまる。

帽子についても、漠然とした記憶しかない。

人により通勤時の仕事従事の様子や駅務員、改札係員との違いなどが印象に残っている。

右表にプラス評価の要素をまとめたが、明るい色合いが新鮮かつ目につき好感をもって受止められる傾向である。

■利用線別 制服に関わる評価要素

●はマイナス評価

都営地下鉄線	・ 明るい色が新鮮
東京メトロ	・ 黄色、橙系で変わったという印象を与えている
西武線	・ 紺色に帽子で仕事をしているところに信頼感がもてる
井の頭線	・ 茶色でラッシュ時も目立っている
小田急線	・ 行先のイメージ(箱根などリゾート地)を表わし、明るい
りんかい線	・ 新しいためか、グレーが印象的
JR線	● 帽子をひもで止めるのは格好よくない ● 全身ぴしっとしているとよいが上着がないとだらしく見えた
新幹線	・ 袖に金色の飾りが格好よい

ネクタイの必要性

男性中堅ビジネスマンを中心に、ネクタイは必要アイテムと考える傾向にあるが、機能優先で、デザイン的に折目正しい印象であればよいとの見方が主流である。夏場は特に見た目の涼感からも不要と考えている。

■属性別 要・不要の背景

○必要 △どちらともいえない ×不要

A. 学生男子	○ △△△△ ×	○コレクターアイテムになっている △季節によりなくてもよい	E. 学生女子	△△ ×××	△駅員らしさがあればよい ×だらしないデザイン、着こなしであれば問題ない
B. 20~30代 シングル 男性	○ △ ××××	○きちんとしたイメージになる △夏は暑苦しい ×機能性優先でよい	F. 20~30代 シングル 女性	△△△△△ ×	△意識していない ×機能性重視
C. 30~40代 既婚男性	○○○ ×××	○ビジネスの世界でもきちんとした イメージになる ×デザインでカバーし、機能優先 逆につかまれた時、ネクタイが危険	G. 30~40代 既婚女性	△△ ××××	×季節や機能性重視で問題がない 仕事上、必要な感じがしない
D. 50代以上 男性	△ ×××××	×気をひきしめるという点ではよいが、 機能優先でよい	H. 50代以上 女性	○○○ ×××	×デザインでカバーできる

NEWデザイン3案及び既存制服の第一印象

P



帽子の目立ちの評価は高いが、帽子の赤とスーツの黒のコントラストやシャツ、ネクタイの配色バランスに課題が残る。

R



スタンドカラー＝学生服のイメージが強く、目立ちの点で問題がある。

特有のレトロ感には賛否が分かれ、先進的な見方をすれば受入れ性もあるが、多数の支持を得ることは困難。

Q



Pに比べるとインパクトが弱い。
反面、シンプルで無難であることから、マイナス印象がなくなる。

好感度は高いが識別性やオリジナリティの点で課題が残る。

K



見慣れによる安心感がある。

P Q Rに比べると新しさがなく、定番的存在。

※今回の制服リニューアルは
タイミングがよいといえる

NEWデザイン3案及び既存制服の第一印象

■男性からみた第一印象

()は人数

過半数が第一印象でプラス印象をもつデザイン

(複数回答可)

		P	Q	R	K
男 性	A. 学生男子	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子があるから目立つが、それだけでは不十分(4) ・制服と帽子が遊離している(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーのスーツでPより軽い印象をもつが、全体的にインパクトは弱い(3) ・部分的に使っている赤のワンポイントの扱いに異和感をもつ(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の制服、軍服など後進の時代感覚だが、それがかえて新しく感じる(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・見慣れていることもあり無難(5) ・威厳がある(2) ・PQRに比べると、新しさを感じない(4)
	B. 20~30代 シングル 男性	<ul style="list-style-type: none"> ・生地に凝っている点(3)と帽子(4)が印象的 	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルで無難(4)だが、ファッション性に乏しくパツとしない(2) ・部分的にはステッチやライン使いに目がいく(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・詰えりで学生服、軍服のイメージ(全員)で、全体的に好まれない ・部分的にはポケットがプラスイメージ(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の交通関係の制服イメージかつ、航空機関のようで(4)新しさはない(4)
	C. 30~40代 既婚男性	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマル感のある黒いスーツに赤い帽子の組み合わせにミスマッチ感がある(2) ・きちんとした印象を与えるが(2)、シャツとネクタイのカラーバランスが気になるようである 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道らしい落ちついたきちんとした印象を与える(2)。グレーが明るく重くなりすぎない(2) ・すっきりとしておりバランスもよいが地味めである(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・古く抑圧された時代感とレトロイメージであまり好まれない(4) ・詰えり、ポケット、ボタンの数などに違和感をもつ(全員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・見慣れたオーソドックスな印象(3) ・海のイメージもある(2)
	D. 50代以上 男性	<ul style="list-style-type: none"> ・暗く重いイメージが〇〇に合わない(2) ・帽子の色(2)や配色バランスに問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・古く大衆的なイメージが目立たない(4) ・帽子も含めバランスがよく、鉄道としては妥当なところである(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・マオカラー、形がレトロでよい感じである(3) ・衿、ポケットに対する暑苦しさなど部分的に気になる箇所がある(5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心感があり、すっきりしている(3) ・見慣れた感があり新鮮ではない(4)

NEWデザイン3案及び既存制服の第一印象

■女性からみた第一印象

()は人数

過半数が第一印象でプラス印象をもつデザイン

(複数回答可)

		P	Q	R	K
女性	E. 学生女子	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子に目がいくが、黒い制服とのバランスが悪く浮いてしまっている(全員) ・制服の黒にも馴染みがない(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅員の制服という感じがいない(4) ・女性の帽子赤のワンポイント使いがお洒落で目立つ(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レトロな学生イメージ(4)で鉄道には不向き(全員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・腕のラインが目立ち(3)男女それぞれ、まとまったよさがある(4)
	F. 20~30代 シングル女性	<ul style="list-style-type: none"> ・駅員の制服にしては斬新でお洒落(4) ・帽子は目立つが(5)、アピールが強すぎる(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・落ちついていてよい印象をもつ(全員) ・目立たないが、赤ワンポイントで識別することになる(3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生服のようで(4)目立たない(4) ・考えようによっては斬新、おもしろいと思えるが(1)、全般的に不評である(5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・制服の定番的な存在(5)で、さわやかな印象をもつ(3)
	G. 30~40代 既婚女性	<ul style="list-style-type: none"> ・特にマイナスイメージもなく、何となく受入れ性がある(5) ・エンブレムや生地などのディテールが気になっている(全員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地味だがシンプルにすっきりとまとまった印象で好感をもつ(4) ・鉄道によいとほとんどが認識しているが目立たない(3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レトロで(2)昔の鉄道員(2)・学生(2)のイメージをもつ ・マイナスイメージはそれほど多くなく、受入れ性もある(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道の制服として無難なところ(4) ・やはりネクタイの柄やリボンなどディテールを気にしている(5)
	H. 50代以上 女性	<ul style="list-style-type: none"> ・賛否が分かれるが、配色やボタンの位置など、デザインディテールなど細かいところが気になっている(全員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・目立ちにくく見慣れた印象(3) ・ワンポイントの形や位置が気になっている(5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生服(2)やレトロな時代(4)のイメージをもち、全体的に否定的 	<ul style="list-style-type: none"> ・最も好感をもつ(全員)

デザインP Qの幅広い年代層への対応力

P

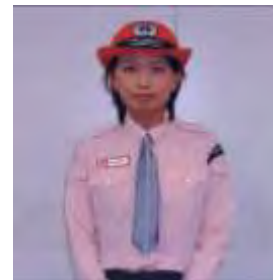
全身



上半身



シャツのみ



女性には対応力があるが、男性に不相当とする見方と、若い世代にはよいが、シニア（年配）男女が着こなすことは厳しいとの見方がある。

以上から最もミスマッチなのはシニア男性とする見方が大半を占める。

要因はシャツカラーのピンクと帽子の赤色にある。

特にシャツだけになった時の帽子との配色バランスに違和感がある。

デザインP Qの幅広い年代層への対応力

Q

全身



上半身



シャツのみ



大多数は年代、性別にかかわらずに対応力があると感じる。

特にシニア（年配）層には、着こなしが問われる。

例えば着用する人によっては帽子のデザインが登山帽に見えたり、ネクタイがないことにより駅務員らしさが損なわれたりする。

デザイン P Q の幅広い年代層への対応力

■ 属性別詳細

		デザイン P	デザイン Q
男 性	A. 学生男子	<ul style="list-style-type: none"> ・若者は女性の方が合いやすいデザイン(5)として受止めるが、男性も許容できる(2) ・パステルカラー、赤い帽子がシニアに合わない(全員)。特にシニア男性は、一般的な職業人に見えなくなる(5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女とも年齢対応力がかなりあるが、シニア男性のノータイにOFFのイメージがある(3) ・シニア女性の帽子が一般的なイメージになり(3)、制帽として違和感を感じる(5)
	B. 20~30代 シングル 男性	<ul style="list-style-type: none"> ・シャツだけになるとシニア男性が気になるとの声もあるが(1)、全員がシニアにも合っており男女とも違和感がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、性別関係なく落ちついている(全員)
	C. 30~40代 既婚男性	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア男性には厳しいデザインという見方が多数(5)。赤い帽子、ピンクのシャツに違和感があると考えている。女性の方が年齢対応力がある(全員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、性別に対応力がある(全員)
	D. 50代以上 男性	<ul style="list-style-type: none"> ・女性はよいがシニア男性にはきつい(3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一部シニア女性の帽子に違和感があるが、年齢には幅広く対応できる(全員)
女 性	E. 学生女子	<ul style="list-style-type: none"> ・女性はよいが、男性の場合シャツだけになった時に感じる違和感や着こなしが問われる 	<ul style="list-style-type: none"> ・男性のシャツの赤いステッチに賛否はあるが、男女とも年代対応力がある
	F. 20~30代 シングル 女性	<ul style="list-style-type: none"> ・女性は帽子が浮く(3) ・シニア男性は一般的な職業人に見えなくなり(3)、万人に合うデザインではない ・ネクタイを男女入れ替えてはどうかとの声あり(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、性別に対応力がある(全員) ・女性の帽子は登山帽の印象になる(3)
	G. 30~40代 既婚女性	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア男性にシャツカラー(5)と赤帽子(3)はきつい。同情をもって見てしまう(2) ・女性は男性に比べ対応力があるものの、鉄道のイメージには合わない(2)。やはりシャツや帽子が難しいとの見方をする(4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、性別に対応力がある(全員)
	H. 50代以上 女性	<ul style="list-style-type: none"> ・制服=若い世代が着るとカッコよいというイメージに捉われているのか、男女ともシニアの着用に否定的見解を示す(5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、性別に対応力がある(全員) ・シニア男性に対して、ネクタイが必要という固定概念がある(2)

デザインP Qにおける適する帽子

P

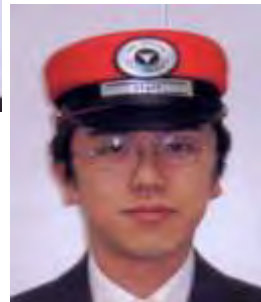


きっちりとしたスマート、格好よさがある。
さわやかで新しい
ヨーロッパイメージ

Q



全体的にバランスよくまとまっている



女性は、目立ちの点から
赤マリン帽の支持も多い

デザイン P Q における適する帽子

■ 属性別詳細

		デザイン P	デザイン Q
男 性	A. 学生男子	<ul style="list-style-type: none"> ・両方ともじっくりこないようだが、半々に分かれる。 ・官帽には、駅員のイメージがあり、マリン帽には格好よさがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・官帽は駅員らしい存在感がでる(3) ・ノータイを前提とするとグレーマリン帽がすっきりして合う(3)
	B. 20~30代 シングル 男性	<ul style="list-style-type: none"> ・赤マリン帽の支持が多い(5)。但し男性のエンブレムは金ではなくシルバーがよいとの声あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスよくまとまっている点で、グレーマリン帽に支持が多い(4) ・従来のイメージからは官帽。○○のイメージでは赤マリン帽(各1)
	C. 30~40代 既婚男性	<ul style="list-style-type: none"> ・赤いマリン帽の支持が多い(5)。さわやかで新しいイメージがあり、鉄道マンとしてふさわしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のバランスからグレーマリン帽に支持が多い(4) ・赤マリン帽は目立ちの点でよい
	D. 50代以上 男性	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が赤マリン帽を支持。ヨーロッパなイメージ(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーマリン帽に支持が多い(5)
女 性	E. 学生女子	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれに感じるイメージにバラつきがあり半々。カッチリとした駅員らしいという視点で選ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーマリン帽に支持が多い(3) ・赤マリン帽は目立ちの点でよい(2)
	F. 20~30代 シングル 女性	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が赤マリン帽を支持 官帽はキャラクターの世界(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員がグレーマリン帽を指示するが目立たないと感じている
	G. 30~40代 既婚女性	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が赤マリン帽を支持 きっちりとしたスマートな印象をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のバランスからグレーマリン帽の支持が多い(5)が、赤の評価も悪くない(4)
	H. 50代以上 女性	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が赤マリン帽を支持 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が赤マリン帽を支持

既存制服との比較にみるNEWデザインへの期待要素

P **Q**を中心とした新しいデザインには、これからの鉄道らしさ、今までとは違う新たな時代感覚を求めている。

安全を守る職業でありながら、生活に密着した「格調の高さ」「スマートさ」「若々しさ」「明るさ」「独自性」である。

しかし、既存制服にあるシンボリックなエレメントを強調し、従来から抱いている威厳のある鉄道らしさも、併せて表現することが求められている。

既存制服との比較にみるNEWデザインの評価

■属性別詳細

アンダーライン 付加要素

		「評価者」	既存制服の制服らしい点	「評価者」	NEWデザイン案／制服としてのよい点と改良点
男 性	A. 学生男子	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマル感。公的なイメージ ・真面目で頼れる ・威厳のある落ちついたデザイン 	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に密着した新しさ、スマートさ ・21世紀に向けた時代感覚
	B. 20～30代 シングル 男性	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・保守的だが、駅員らしさを尊重したい 	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜、MM21の明るいイメージにふさわしい ・エンブレムには格調が必要
	C. 30～40代 既婚男性	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・肩章や腕のラインが鉄道の制服を象徴している 		<ul style="list-style-type: none"> ・腕のラインやボタン、ネクタイなどにシンボリックな工夫を加え、鉄道らしさを出すとよい
	D. 50代以上 男性	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・安心感や信頼感がもてる ・花紺で前進するイメージのカラー 	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道であることをアピールする ・これから変わっていくという新しい時代のイメージ
女 性	E. 学生女子	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・色、デザインとも駅務員の制服として王道である ・配色の統一性 		<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道であることをアピールするデザイン要素を加える
	F. 20～30代 シングル 女性	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・無難で万人向け ・スタンダード 	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・新しさや独自性がある ・鉄道であることをアピールするデザイン要素を加える
	G. 30～40代 既婚女性	1名	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関の制服としてオーソドックス 	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの新しい制服 ・こもままでも、これからの鉄道らしさがある
	H. 50代以上 女性	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・さわやか、シンプル ・制服らしさ ・昔ながらの安心感 	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい方向性 ・若々しい ・鉄道であることをアピールするデザイン要素を加える

NEWデザイン案P Q R比較

Q



まじめで誰にでも似合う制服である。
好感度は高いが、目立ちの要素が課題。

ネクタイの必要性についても要検討である。

P



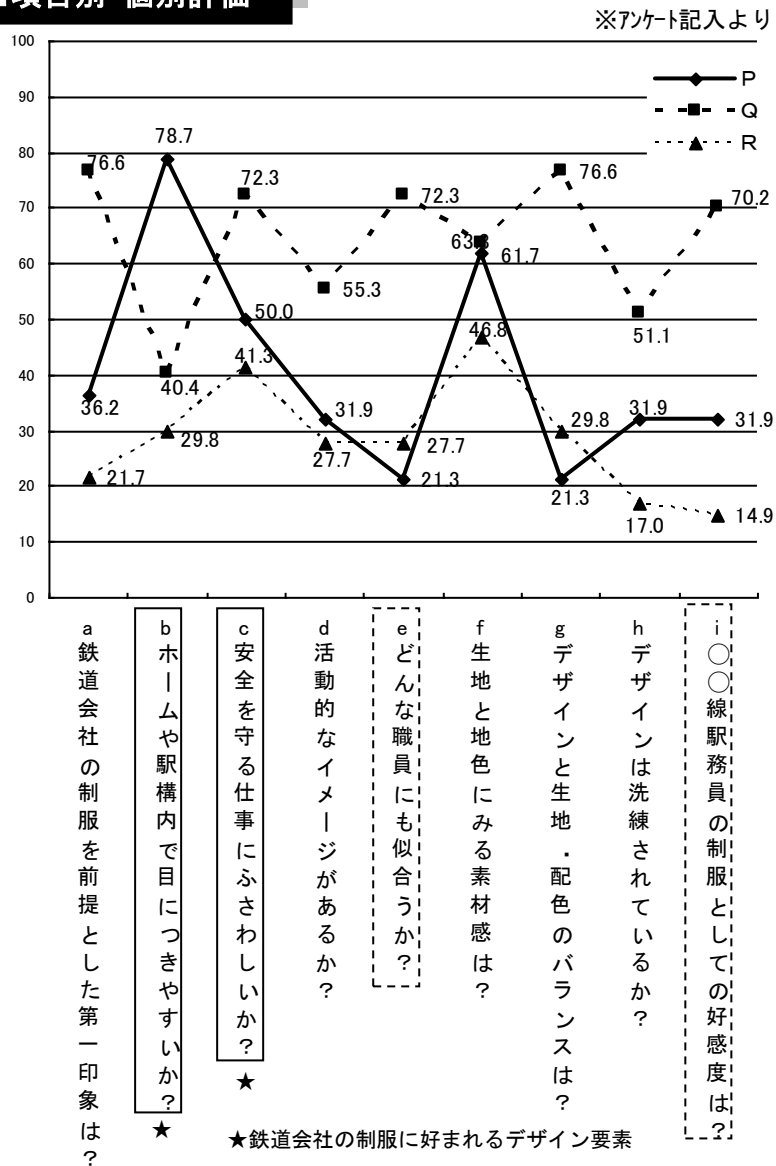
赤い帽子で目立つ要素が評価されている
ただし、シャツのピンク色、帽子の赤のカラートーンについては要検討である。

また、誰が着ても新しい鉄道らしさを醸しだせるようにすることが課題。

★デザインRについては、男性のファッションリーダーが関心を示した。
しかし、一般的には学生服風と捉えられ、鉄道制服としての評価は低かった。

NEWデザイン案P Q R比較

■項目別 個別評価



Pは帽子の目立ちと生地の素材感が評価された。

Qは全般的に好感度は高いが、逆に目立ちの点で評価が低い。

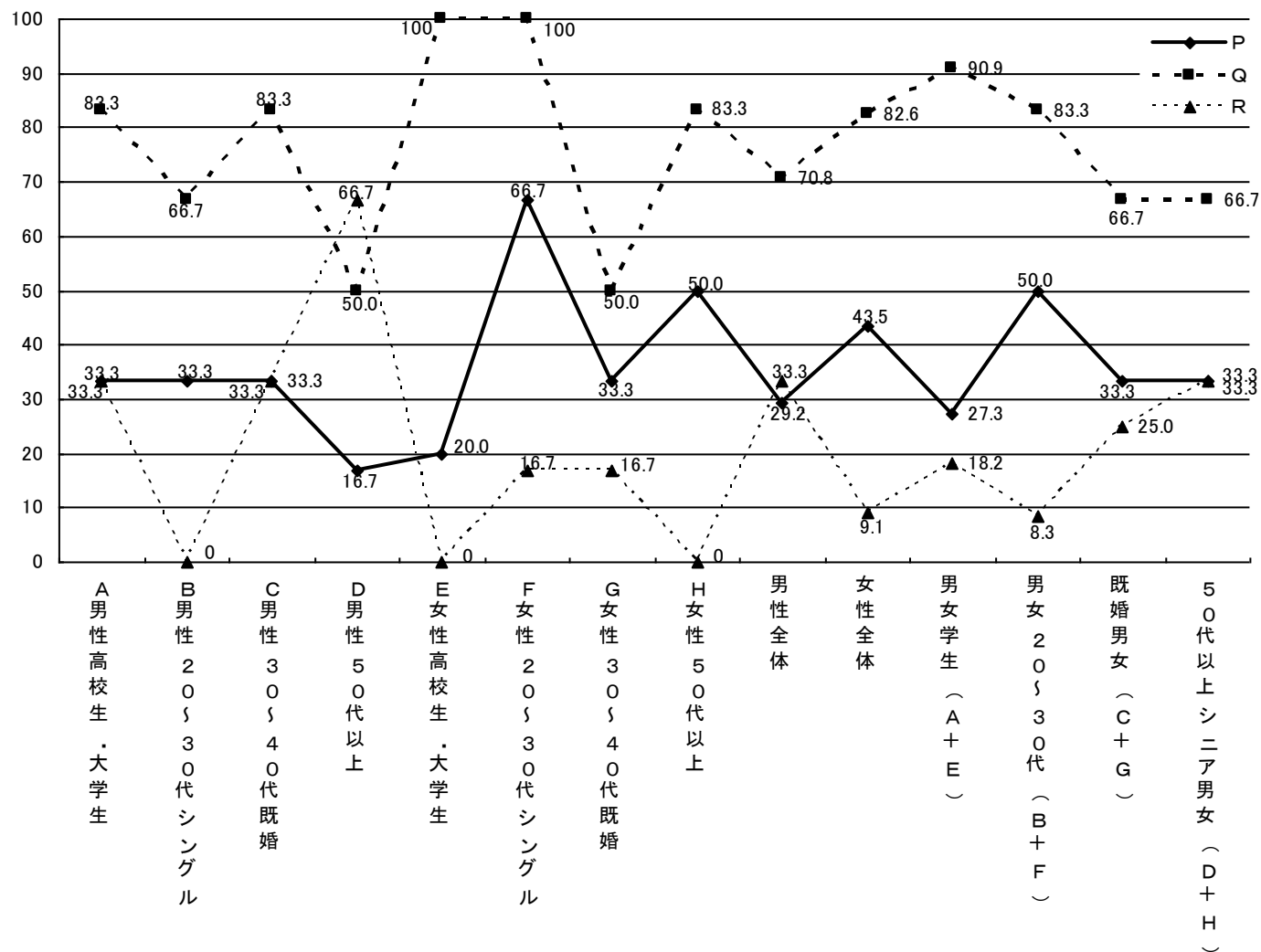
帽子の色にインパクトを持たせることで解消される可能性がある。

NEWデザイン案P Q R比較

■ 属性別評価

※アンケート記入より

a. 鉄道会社の制服を前提とした第一印象は？

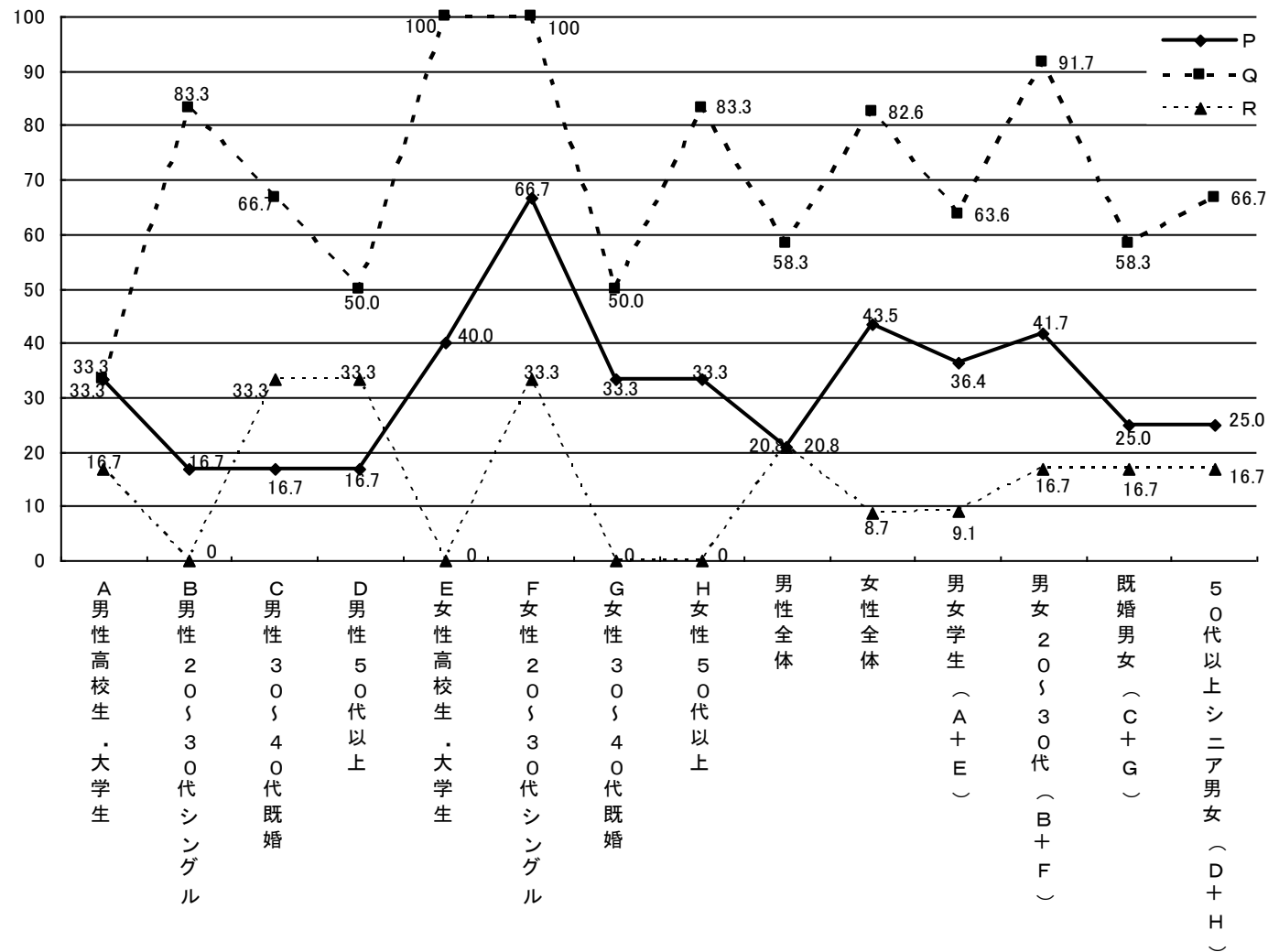


NEWデザイン案P Q R比較

■ 属性別評価

※アンケート記入より

i. ○○線駅務員の制服としての好感度は？



NEWデザイン案 P Q R 比較

■属性別にみる制服らしいデザイン／〇〇にふさわしいデザイン

アンダーライン 付加要素

A. 学生男子



Q
(4)

程よく制服らしさがでている。
既存制服のラインを入れネクタイをする。

B. 20～30代シングル男性



Q
(5)

まとまっていて
落ち着いている。

C. 30～40代既婚男性



P
(4)

目立つ要素は鉄道制服に必要。
高級感のある生地がよい。ネクタイも必要。
シャツ、ネクタイ、帽子の配色を考える。

D. 50代以上男性



R
(4)

懐くて新しい。高級感と工夫があり
きちんとした印象。〇〇に合う。
フラップや襟など工夫も必要。

男性
評価
価

○は人数



R
(2)

威圧感があるがシックで
シルエットがよい。
デザインエレメントを改良し
明るい雰囲気を出す。



P
(1)

赤い帽子に違和感が
あったが〇〇には合う。



Q
(2)

重くない色合い。
ネクタイは必要。
目立ちも必要。



Q
(2)

明るい色だがネクタイは必要。
もう少ししまりをつける。

NEWデザイン案 P Q R 比較

■属性別にみる制服らしいデザイン／○○にふさわしいデザイン

女性
性
評
価

()
は
人
数

E. 学生女子



P
(4)

目立つ要素は鉄道制服に必要。
一般と差別化されている。
帽子のデザインはよいが色は再考が必要。

F. 20～30代シングル女性



P
(3)

目立ちやすく駅員として声をかけやすい。目立ちは重要。
シャツ、帽子の色に工夫をする。

アンダーライン 付加要素

G. 30～40代既婚女性



Q
(4)

まじめで誰にでも合う制服。
シックだが寂しいので目立たせる工夫が必要。

H. 50代以上女性



Q
(4)

例えば紺、黒など、色は一考。目立たせる要素が必要。



Q
(1)

○○の電車の色と合う



Q
(3)

上品、かつ洗練された○○に合う。



P
(2)

シャツ、帽子の色など工夫しだいでよくなる。



P
(2)

目立つ。流行のデザイン。シャツ、ネクタイを考える。

選択デザイン別にみる沿線のイメージ

アンダーラインは女性

P



- 学 生**
- ・ 都会的
 - ・ 若者が多い
 - ・ 明るく雰囲気がい
 - ・ おしゃれ
 - ・ 渋谷

- シングル男女**
- ・ 雑多に人が入り乱れている

- 30~40代既婚男女**
- ・ 横浜へ都会から遊びに行く
 - ・ 奥の方に行けば洒落た街並み
 - ・ 先進的
 - ・ 高級感
 - ・ 高級感
 - ・ 小ジャレた街
 - ・ おしゃれ
 - ・ 渋谷 渋谷
 - ・ 横浜、海

- 50代以上男女**
- ・ あか抜けている
 - ・ 高級住宅街
 - ・ おしゃれ
 - ・ 駅員が洗練されている
 - ・ カジュアル
 - ・ 現代的
 - ・ 機能的

Q



- ・ 都会的(2)
- ・ 都会から離れたベットタウン
- ・ 親しみ

- ・ 若者が多い
- ・ 裕福なシニア層
- ・ 高級感
- ・ 先進的
- ・ おしゃれ おしゃれ
- ・ マリンドクラシカル
- ・ 渋谷、代官山、中華街など若者が多い
- ・ 住宅街を走っている
- ・ 新線
- ・ 美しい住宅街

- ・ 高級感
- ・ 下町から高級住宅街まで
- ・ 横浜、海

- ・ 高級感
- ・ 富裕層
- ・ 明るい
- ・ さわやか
- ・ 人工的
- ・ 駅員のサービスがよい
- ・ 渋谷、横浜
- ・ 新型住宅地

R



- ・ 清潔感
- ・ ハイソサエティ

- ・ マイホーム
- ・ 明るい
- ・ 高級感
- ・ 洗練されている
- ・ 下町
- ・ 庶民的